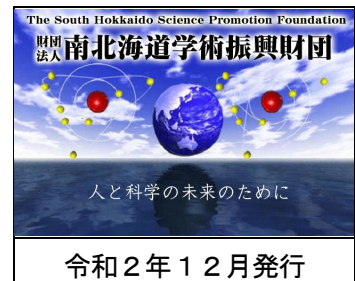


公益財団法人 南北海道学術振興財団ニュース No. 18



南北海道学術振興財団は、南北海道地域における学術研究の振興を図り、科学技術の進展を担う人材の育成と地域の学術、教育、文化、産業の発展のために活動しています。

令和2年度の収支予算

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
基本財産運用収入	4,485,000	事業費支出	9,754,000
特定資産運用収入	927,000	管理費支出	948,000
会費収入	50,000	事業活動支出計(C)	10,702,000
雑収入	1,000	投資活動支出計(D)	20,000,000
事業活動収入計(A)	5,463,000	予備費支出(E)	100,000
投資活動収入計(B)	30,763,000		
		当期収支差額(F)【(A)+(B)-(C)-(D)-(E)】	5,424,000
		前期繰越収支差額(G)	▲5,424,000
		次期繰越収支差額【(F)+(G)】	0

令和元（2019）年度の実施事業及び収支決算

1 情報科学を中心とする学術研究及び学術交流の支援にかかわる事業

(1) 学術研究支援事業

道南圏の大学等における先端的な学術研究に対し、1事業につき100万円を上限として助成しました。

- 「生物情報科学によるウニ用人工餌料の設計および実証試験（共同研究）」
…浦 和寛（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 「幻の魚イトウの海中養殖法確立のための有用遺伝子マーカーの探索（共同研究）」
…東藤 孝（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 「定置網内での生物行動情報の可視化による高精度な魚種判別手法の確立（共同研究）」
…宮下 和士（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）
- 「空圧機器に導入されたIoT環境を活用した電力貯蔵システムの提案（共同研究）」
…川合 政人（函館工業高等専門学校）
- 「道南・低利用海藻からの光合成関連成分の調製と情報伝達制御物質としての活用」
…佐伯 宏樹（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 「過酢酸製剤による水産物のヒスタミン食中毒制御法構築に関する研究」
…食品衛生学研究室（代表）山木 将悟（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 「網羅的代謝物解析によるホヤの生態制御物質の探索」
…酒井 隆一（北海道大学大学院水産科学研究院）
- 「仮想同行体験を可能にするワンマンライブレポートシステム」
…竹川 佳成（公立はこだて未来大学）

(2) 教員海外視察等支援事業

大学等の教員が行う海外の学会、研究会等への参加、視察等に対し、1事業につき20万円を上限として助成しました。

- 「ACIT2019における発表および聴講」 …森谷 健二（函館工業高等専門学校）
- 「国際学会 ICISIP2019 の学会参加・研究発表」 …下町 健太郎（函館工業高等専門学校）
- 「国際会議 “IEEE APWC 2019” への参加・研究発表」 …丸山 珠美（函館工業高等専門学校）

(3) 海外交流支援事業

大学等の学部4年生、大学院生（高等専門学生の専攻科の2年生も含む。）の海外高等教育機関への留学の対し、1事業につき30万円を上限として助成しました。

- 「Sussex 大学への留学」 …遠藤 史央里（公立はこだて未来大学）
- 「Sussex 大学への留学」 …西村 南海（公立はこだて未来大学）

2 学術研究成果の普及及び科学技術の啓発にかかわる事業

(1) 科学技術啓発事業

- サイエンスライブ ～南極の、知りたいことは？～

南極から送られてきたオリジナル映像とともに、珠玉のジャズ演奏とサッポロビール株式会社から提供いただいた飲料を楽しみながら、翌日のサイエンスコネクトで南極について聞きたいことを会場のみなさんと一緒に考えました。

- 開催日 令和元年8月17日（土）
- 会場 五稜郭タワー アトリウム
- 出演 金森晶作（国立極地研究所）＊録画出演
- 演奏 科学祭スペシャルバンド Hakodate Jazz Cats
- 主催 サイエンス・サポート函館
- 共催 函館市／公益財団法人北海道学術振興財団
- 協力 国立極地研究所／サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊
- 協賛 サッポロビール株式会社
- 備考 「はこだて国際科学祭2019」のプログラムの中で開催



3 令和元（2019）年度の収支決算

（単位：円）

収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
基本財産運用収入	4,482,860	事業費支出	9,193,116
特定資産運用収入	927,342	管理費支出	676,460
事業活動収入計(A)	5,410,202	事業活動支出計(C)	9,869,576
投資活動収入計(B)	2,330,267	投資活動支出計(D)	2,330,267
		当期収支差額(E)【(A)+(B)-(C)-(D)】	▲4,459,374
		前期繰越収支差額(F)	▲617,450
		次期繰越収支差額【(E)+(F)】	▲5,076,824

北海道学術振興財団では、賛助会員を募集しています。詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.science-pro.jp/>

◆公益財団法人北海道学術振興財団役員名簿（令和2年11月末日現在）

【役職】	【氏名】	【備考】
理事長	原 彰彦	元北海道大学大学院水産科学研究院研究院長
副理事長	今井 憲克	函館市文化団体協議会会長
理事	山本 富靖	函館商工会議所金融・不動産・情報部会部会長
理事	矢代 智樹	檜山管内教育委員会連絡協議会教育長部会幹事長
理事	増川 正志	渡島教育委員会教育長会長
監事	若山 弘	北海道税理士会函館支部長
監事	大越 雄司	函館商工会議所産学官連携促進委員会委員長
評議員長	三浦 汀介	公益財団法人函館地域産業振興財団副理事長
評議員	但野 茂	函館工業高等専門学校校長
評議員	酒井 康次	函館商工会議所専務理事
評議員	木村 暢夫	北海道大学大学院水産科学研究院研究院長
評議員	平井 尚子	函館市副市長
評議員	辻 俊行	函館市教育委員会教育長

発行：公益財団法人北海道学術振興財団 函館市東雲町4番13号 函館市企画部内
 電話 (0138) 21-3618 FAX (0138) 23-7604